

第 1 回教育研修委員会報告書<1/4>

日 時	2023 年 4 月 12 日(水) 14 時 00 分~15 時 10 分
会 場	事務局会議室 & Zoom によるオンライン
出 席 者	中山副会長、大西、齋藤、山崎、飯高、持地、奥山、徳、綾井、浅利、齋川、髭、濱田、黒坂、下鳥、、中北、木村、川瀬、原田、手島、桐谷、内山、渡辺 (敬称略) 事務局

■新メンバーの紹介

株式会社エンベックスエデュケーションの齋川 諒介さまの紹介があった。

■協会報告について

1)入会について

3 月に正会員 2 社、賛助会員 1 社が入会しました。これにより、3 月理事会時点の会員数は、正会員 295 社、賛助会員 50 社、合計 345 社となります。

2)2022 年度決算予測及び 2023 年度事業計画・収支予算が承認可決されました。2023 年度の協会活動はこれに基づき実施いたします。

・2023 年度事業計画 https://www.kia.or.jp/shared/images/association/pdf/kiadata_6.pdf

・2023 年度収支予算 https://www.kia.or.jp/shared/images/association/pdf/kiadata_7.pdf

3)第 17 回ベスト・ワーキング・ウーマン表彰の受賞者として 39 名(貢献賞 6 名、キャリアアップ賞 9 名、リーダーシップ賞 13 名、ワーキングマザー賞 11 名)について承認可決されました。

4)新たに 5 名の方が SE 講座の講師として認定されました。

5)2 月の理事会にて第 8 期役員候補者の追加が承認可決されましたが、山本監事も退任することになり、同社の四條氏が後任候補者として承認可決されました。

6)3 月 13 日よりマスク着用の考え方が見直しされたことを受けて、今後、事務局内での会合等についてはマスク着用を求めないことが承認されました。

7)下記のイベントについて周知されました。

・第 1 回神情協営業担当者交流会(名刺交換会) <5/15 開催>

・技術委員会 CTF 競技会 <6/20 開催>

・学生 IT コンテスト 2023

8)今後のイベント予定

4 月 18 日(火) 先端技術研究会 2023 幹事会社募集説明会

4 月 20 日(木) 第 68 回神情協ビジネスフォーラム

5 月 15 日(月) 第 1 回神情協営業担当者交流会(名刺交換会)

5 月 23 日(火) 神情協親睦ゴルフコンペ(個人戦)

5 月 27 日(土) 家族慰労地引綱大会

6 月 6 日(火) 先端技術研究会 2023 参加者説明会

アプリケーションコンテスト 2023 応募のための事前説明会

6 月 15 日(木) 2023 年度定時社員総会・懇親会

6 月 20 日(火) 第 1 回 CTF 競技会

第1回教育研修委員会報告書<2/4>

日時 2023年4月12日(水) 14時00分~15時10分

■2022年度教育講座 開講状況報告

1)受講者数について

- ・延べ629名が受講
- ・2021度に比べて減少。
- ・新入社員研修の受講者が前年度171名から125名に減少したことによる影響が大きい。

2)受講企業数

- ・1年間で教育講座を受講された企業は83社(全体の約28%)、2021年度とほとんど変化なし。
- ・受講した講座数も、1講座だけ受講した企業数が少し増加したほかは、ほとんど増減はなし。

3)講座実施状況について

- ・2022年度は、151講座中、開講した講座は101講座(実施率は67%)、前年度より少し良くなった。
- ・実施した講座のうち、集合研修は30講座、WEB研修は70講座、ハイブリッド研修は1講座。
- ・中止した講座は50講座、うち、集合研修が22講座、WEB研修が25講座、ハイブリッド研修が3講座。
- ・集合研修は52講座中22講座が中止。中止率は約42%。
- ・オンライン講座は、95講座中25講座が中止。中止率は約26%。

4)受講企業数と受講者数について

- ・第一分科会で実施した11講座を受講した企業は延べ45社、受講者は158名。このうち、約8割が新入社員研修の受講。
- ・第二分科会で実施した27講座を受講した企業は延べ90社、受講者は164名、1講座平均6名程度の受講者。
- ・第三分科会で実施した63講座を受講した企業は延べ202社、受講者は307名、1講座平均4~5名程度の受講者。
- ・中止になった50講座には、54社62名の申し込みがあった。

5)最少開講人数について

- ・最少開講人数に達していない場合も開講した講座は、101講座中33講座(約33%)あった。

6)SEハンドブックについて

- ・SEハンドブック第10版は2年目ということで販売数は前年度より減少。
- ・2022年度、SE講座のテキストには第9版を使用していた。今年度からは第10版を使用するので販売数が伸びることが期待される。
- ・電子版は21冊の販売。10月から売り上げがない。
- ・2022年度末の在庫は1562冊。

■分科会報告

1)第一分科会(新入社員&内定者向け講座)

- ・2023年度新入社員教育講座の一般ビジネス倫理と情報業界倫理とコンプライアンスコースは、無事終了。
- ・アンケート結果は良好だったが、一部、会場でのネットトラブルと、演習中に周りの声が入ってしまうのが気になった等の意見があった。来年度開講する際は対応したい。
- ・会員企業より神情協ではマナー研修はやっていないのか?との声があったとのこと。コース名の変更を検討しても良いのでは?
- ・現在は、IT基礎&アルゴリズム基礎コースを実施中。マナー研修より受講者数が少ないことから、上記のように演習中に周りの声が入ってしまうことはなく快適に進行している。

第 1 回教育研修委員会報告書<3/4>

日 時 2023 年 4 月 12 日(水) 14 時 00 分~15 時 10 分

- ・2023 年度新入社員技術講座の Java 言語実践コース I (産業技術短大)の受講者は 3 名。この状況では次年度の開講は難しい。来年度に向けて検討したい。
- ・新入社員向けの技術見学会は、現在、調整中。
- ・6 月 14 日に予定している第 2 回教育担当管理者セミナーは、ウイルネス株式会社 代表取締役社長の福田一史氏を迎え「AI 共存時代の到来!デジタルネイティブ世代の新入社員教育に必要なリテラシーとコミュニケーション」をテーマに実施予定。
- ・会員企業の 2023 年度の新入社員数はどれぐらいかとの質問があった。今までは把握していなかったが、今後は 12 月に実施している従業員数調査と一緒に調べていく予定。
- ・今年の新入社員の傾向について質問があり、(株)アイテックの徳氏より、新入社員教育講座を受講している新入社員については、特にルール化をしていなくても感染対策を自主的に行ったり、進んで挨拶をするなど昨年にくらべてコミュニケーションを積極的にとる姿勢を感じたとの報告があった。

2)第二分科会(技術者向け講座)

- ・昨年実施したアンケート結果を受けて新講座をいくつか開講予定。受講者が増えることを期待している。
- ・現時点での申し込み状況はあまり良くないが、6/30 の C#.net は 5 名の申し込みがあり開講決定。
- ・2022 年度の開講状況報告にもあったが、集合研修の中止が多かった。これは県立三校やポリテクセンターにて開講する講座の最少開講人数が多いことも一因。そこで今年度より、ポリテクセンターの講座の受講料はダイナミックプライシングを導入する。効果があることを期待している。
- ・ポリテクセンターの講座は、「受講者が増えると受講料が下がる」旨、案内に記載している。

3)第三分科会(管理者向け講座)

- ・今年度は 99 講座開講予定。現時点で 2 講座終了。
- ・4/26 開講予定の「エニアグラム・オンライン講座」は現時点では申し込みはないが、開講できるよう調整している。

4)第四分科会(海外研修・SE ハンドブック等)

- ・2022 年度の開講状況報告にもあったが、SE ハンドブック電子版の売れ行きが良くない。当初は印刷会社で販売する予定だったが、kindle での販売に変更したことで、検索機能等が使えなくなり不便になってしまった。新版を作成する際は改めて検討したい。
- ・国内視察旅行として奄美大島での研修を企画したい。近いうちに(株)フューチャーネットワークさまと打ち合わせを実施予定。研修では、企業誘致のための助成金や、コワーキングスペースなども紹介できないか検討したい。

5)その他事業

- ・通信教育と E ラーニングによる特別パッケージの募集を開始している。
- ・E ラーニングは、19 万 8 千円のスモール版が新たに提供されたので、是非、活用して欲しい。
- ・通信教育も色々な形のもので提供されているので、一度、内容を確認してみたい。
- ・宿泊研修は秋に変更することになった。

■その他

次回の委員会で、今後の委員会の開催方法(以前のように事務局のみで開催するか、現状のままハイブリッドで開催するのか)を検討したい。

第 1 回教育研修委員会報告書<4/4>

日 時

2023 年 4 月 12 日(水) 14 時 00 分~15 時 10 分

■自社の教育について

今回は、(株)日本コンサルタントグループの原田さんから自社の教育について発表があった。なお、次回(6 月)は(株)東計電算の今西さん、次々回(9 月)は(株)アイ・ピー・エルの上原さんに発表いただく。

■第 1 回教育担当管理者セミナー

委員会終了後、株式会社 CAP 総研 代表取締役の髭 彰 氏を講師に迎え、「本当に行動変容する研修の在り方とは ~自己開発研修の事例から学ぶ」をテーマにセミナーを開催した。参加者は 24 名/23 社。

■次回委員会

2023 年度第 2 回教育研修委員会は、6 月 14 日(水)の 14 時から開催します。

以 上